

事務事業名		塩谷町立玉生小学校プール修繕事業				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業			
総合計画	政策名	0:2: 豊かな人を育むまちづくり				所属課	学校教育課	担当	学校教育担当
	施策名	0:2: 教育環境の充実				課長名	寺田 正	担当者名	平石 順一
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名		
		1	0	9	0	2	0	1	関係法令・条例等
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度)				<input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度~ 年度)			
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		1 事務事業概要 ・玉生小学校プールは使用開始より45年以上が経過し、昨年プール本体の塗装工事を実施しましたが、ろ過装置が老朽化し、プールの中にノロが張る状態が出来ることから、早急に来年に向けて工事を実施したい。  2 概算事業費 プールろ過装置修繕 9,800,000円							

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	玉生小学校プールの修繕	名称	単位
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	玉生小学校の児童	ア プール全体における老朽箇所の修繕された割合	%
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのか記載)	プールでの授業時間が確保される	イ 玉生小学校児童数	単位 人
		ア プールでの授業時間が確保された割合	%
		イ	

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値 %			30			0
		実績値 %						0
イ	ア	目標値 0						0
		実績値 0						0
対象指標	ア	目標値 任			174	169	148	148
		実績値 任						0
イ	ア	目標値 0						0
		実績値 0						0
成果指標	ア	目標値 %			100	100	100	100
		実績値 %						0
イ	ア	目標値 0						0
		実績値 0						0

計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成32年度
投入量	事業費	千円					0
	財源内訳	国庫支出金					0
		県支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源			9,800		0
事業費計 (A)		千円	0	0	9,800	0	0

実績		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成32年度
投入量	事業費	千円					0
	財源内訳	国庫支出金					0
		県支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源			0	0	0
事業費計 (A)		千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的妥当性評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	町立学校設備における児童の教育環境を整えることは町の責務である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	使用開始より45年以上が経過していることもあり老朽化が著しく進んでいることから早期に着手する必要がある。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	修繕を行う事でプールが無くなることを防ぎ、民間プールの永続利用をしない事による、ランニングコストを抑える事が出来る。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	学校教育で授業が義務化されており、必要なものである。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

### 3 事前評価結果

事前評価日： 平成 29 年 10 月 30 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

### 4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項
	<input type="checkbox"/> 再評価対象事業